

# 1回の大腸内視鏡検査で長期に持続する死亡率低下について

1回の大腸内視鏡検査により、大腸がん罹患が35%減少（ハザード比0.74）、大腸がん死亡は41%減少（ハザード比 0.70）することが医学雑誌Lancet に報告されました。



大腸がんの罹患と死亡の減少は、大腸内視鏡検査後 11 年目に続いて、17 年目でも確認されました。

